

基幹系業務システムの導入検討企業が増加 ソーシャルアプリ PHP エンジニアの単価が上昇

株式会社ビーブレイクシステムズ

ビーブレイクシステムズが様々な現場で感じたシステム業界における現在の景気動向を、現場目線で定期的に発信します。

【システム業界全般について】

2012年7月から12月のシステム開発の案件の数は増加傾向にありました。スマートフォン、タブレット型端末の普及を背景に、PHP、Android、Objective-c を使った B to C 向けの SNS 構築やソーシャルゲームの案件が多く好調に推移しています。

業務系のシステム開発の案件数は2013年3月に向けて案件数は増加傾向です。しかし一方でユーザ企業が管理コスト削減のため、現在取引のあるシステム開発会社に対し、必要に応じて絞り込みを実施し、取引先の集約化を図ったり、また新規の取引先の募集を中止したという話を耳にします。そのため全体的な案件数は増加傾向にあっても、門戸を閉ざされた一部のシステム開発会社では案件が減少傾向にあると聞きます。

新規で基幹業務システムの導入を検討する企業は2012年末に大幅に増加しました。昨年末の特徴として、年末に予算を執行する案件が多く見られました。これは震災の影響を受けた2011年の年末には見られなかった動きです。

【エンジニアについて】

2012年7月から12月のエンジニアの需要は好調に推移し、SE（システムエンジニア）レベルのエンジニアに関して需要が高まっています。また初級PG（プログラマー）についても採用される機会が増えています。エンジニアの単価は、一般的にやや上昇傾向にあり前年比2%程度の増加が見られるそうです。開発分野別の単価は、ソーシャルアプリやソーシャルゲーム等の B to C サービスの開発案件（PHP など）のエンジニア単価が上昇傾向です。これはソーシャルアプリやソーシャルゲーム市場の好調により比較的予算が潤沢であるため、必要なスキルをもった人材を好条件で採用する傾向があり、実績のあるエンジニアが多くの案件から選択できる状況にあることが分かります。一方で同じスキルを持ったエンジニアが必要な業務系の B to B 案件に関しては予算に限りがあるため必要な人材を採用しにくい状況にあります。

*文中に記載されている会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。

■株式会社ビーブレイクシステムズ 会社概要

住所：〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-19-3 五反田第一生命ビル

設立：2002年7月

資本金：6,000万円

代表取締役：白岩次郎

事業内容：統合型基幹業務パッケージ（ERP）「MA-EYES」等のパッケージ販売や、システムの受託開発。

URL：<http://www.bbbreak.co.jp/>

【本レポートに関するお問い合わせ先】

株式会社ビーブレイクシステムズ 担当：岡部、木塚

TEL：03-5487-7855 / FAX：03-5487-7854 / E-MAIL：info@bbbreak.co.jp